

平成 3 0 年度予算決算特別委員会

所管予算案説明資料

1	所管予算案総括表	P	1
2	事業概要		
	産業政策課	P	3
	農林水産課	P	15
	公営競技事務所	P	32

1 所管予算案総括表

経済産業部

(1) 一般会計予算額 [単位：千円]

課名	平成30年度 予算額	平成29年度 予算額	増減額
産業政策課	450,249	435,497	14,752
農林水産課	177,249	164,143	13,106
			0
			0

(2) 特別会計予算額 [単位：千円]

	平成30年度 予算額	平成29年度 予算額	増減額
地方卸売市場事業特別会計	40,000	47,000	▲ 7,000
競輪事業特別会計	22,096,000	14,335,000	7,761,000

(3) 所管の重点施策 [単位：千円]

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
オフィス系企業誘致促進事業 企業誘致推進に要する経費	14,750 産業政策課	雇用の創出や拡大、産業集積による経済の活性化を図るため、市内での企業立地を促進する助成制度を活用し、企業誘致を推進します。
旧勤労者体育センター解体事業 旧勤労者体育センター管理運営に要する経費	1,685 産業政策課	旧勤労者体育センターを解体するための設計委託業務に伴う費用を計上します。
別府温泉コンシェルジュ 人材育成支援事業 就労対策等に要する経費	490 産業政策課	市内大学が実施する温泉コンシェルジュコースを受講する社会人に対し、受講料の一部を助成し、職業に必要な能力や知識を高め、地域に貢献する人材を育成します。
合同企業説明会開催事業 就労対策等に要する経費	4,327 産業政策課	学生等の地元就職を促し、産業の活性化を図るため、合同企業説明会及び交流イベントを開催します。
創業支援事業 創業支援に要する経費	5,268 産業政策課	市内において創業をする者に対し、起業・事業拡大時に係る経費に対して助成やフォローアップを行います。
別府竹細工ブランド化推進事業 別府竹細工ブランド化推進に要する経費	2,500 産業政策課	伝統工芸技術を活用した新たな価値の創出をするため、別府竹細工の職人と異業種のアドバイザーを連携させた新たな商品開発を支援します。
竹産業イノベーション事業 竹産業のイノベーションに要する経費	2,897 産業政策課	平成28年度から設置した竹産業・ものづくりイノベーション協議会で別府市の竹産業の革新を目指し、担い手の人材育成、製品の認知度向上などに取り組みます。

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
B－b i z L I N K推進事業 B－b i z L I N Kに要する経費	41, 273 産業政策課	別府市の地域の振興に関する諸施策と連携した活動を行い、地域経済の持続的な発展と住民の生活の向上に寄与します。
別府市役所N Y支店開設事業 N Y支店開設（別府竹細工販路拡大）に要する経費	7, 000 産業政策課	「別府竹細工」の販路拡大を目指してニューヨーク・ブルックリン地区にあるギャラリーで展示・販売・実演テストマーケティングを開催し、販路拡大に供する新製品を開発します。
消費生活センター事業 消費者啓発に要する経費	6, 171 産業政策課	消費生活センターに相談員を1名増員し、計2名を配置し、市民の消費生活の安定及び向上を目指します。
有害鳥獣被害防止事業 有害鳥獣被害防止に要する経費	21, 057 農林水産課	農林作物への有害鳥獣被害を軽減するため、防護柵や防護ネット等の設置や、狩猟による捕獲の推進を行います。
旧東山小中学校解体事業 農業用施設等整備に要する経費	2, 292 農林水産課	旧東山小中学校の解体工事に伴う実施設計委託業務を行います。
市街地周辺多面的機能保全活動支援事業 市街地周辺多面的機能保全活動支援に要する経費	1, 218 農林水産課	耕作地の維持を図るため、内竈、大所の協定農地に対し、農業用施設の改修や地域文化の振興の助成を行います。
ザボンブランド化・販路開拓事業 ザボンブランド化・販路開拓事業に要する経費	4, 658 農林水産課	特産品をブランド化するため、市営ザボン園で発生した規格外品を使用した商品の販路を拡大して、ブランド化を図ります。
農業基盤整備促進事業 農業基盤整備促進事業に要する経費	1, 761 農林水産課	東山地区における農業用水路等の整備に伴う計画資料作成委託業務を行います。
特別競輪事業 特別競輪に要する経費	9, 778, 588 公営競技事務所	平成31年2月8日から11日（4日間）開催される別府競輪場初の特別競輪により収益の改善を図ります。
周辺地区環境整備工事費 周辺対策に要する経費	100, 000 公営競技事務所	周辺対策事業として、老朽化した消防署亀川出張所の現地建替えを実施します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	15	0154	企業誘致推進に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,287						16,287

【事業の目的】

別府市への企業誘致を行います。

【事業内容】

市内への産業の集積と雇用の創出を図るためオフィス系企業等、積極的な誘致活動を行っていきます。

- ① オフィス系企業誘致補助金 14,750千円
市内への産業の集積と雇用の創出に力を入れるため補助金制度を活用し、積極的な誘致活動を行っていきます。
- ② 旅費 839千円
大分県企業立地推進課と連携し、進出希望企業に対し、誘致活動を行います。既進出企業を訪問し、今後の展開や関連企業の情報収集を行います。
- ③ 需用費 257千円（消耗品費、食糧費、印刷製本費）
企業に対する情報提供のため、パンフレット・リーフレット等を作成します。
- ④ 役務費 7千円（通信運搬費）
企業に対する企業誘致制度説明、ダイレクトメールの送付等を行います。
- ⑤ リサーチヒル管理等委託料 434千円
リサーチヒルの造成後の維持管理のため草刈等を行います。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
05	01	01	0374	シルバー人材センターに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
25,122					15,000	10,122

【事業の目的】

シルバー人材センターは、昭和61年に施行された「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の中で、国及び地方公共団体の責務が明確化されたことに基づき、国の施策として設立されました。定年退職後の高齢者等に臨時的かつ短期的な就業の機会を提供することにより、生きがいづくりの場を創出するとともに活力ある地域社会の実現を目指す、シルバー人材センターを支援します。

【事業内容】

- ① 全国シルバー人材センター協会負担金 50千円（設置自治体会費）
全国的に設置されるシルバー人材センターの適正かつ効果的な推進を図るため、事業指導研修、情報提供等を実施するシルバー人材センターの全国組織です。予算の一部を各センター及び設置自治体等の会費で負担しています。
- ② シルバー人材センター運営費補助金 10,000千円
本センターは国の法律に基づき平成2年に設置され、長年にわたり高齢者の就業機会の創出と福祉の増進、活力ある地域社会を維持するため貢献しています。高齢者等の生きがいづくり、社会参加の促進に寄与し、活力ある地域社会づくりを目指すため健全な運営が行えるよう補助します。
- ③ 大分県シルバー人材センター連合会負担金 72千円（設置自治体会費）
県内の各センターの事業活動を支援するとともに、国・県の関係行政機関や関係団体等との連絡調整を行っています。予算の一部を各センター及び設置自治体等の会費で負担しています。
- ④ シルバー人材センター事業運営貸付金 15,000千円
センターが円滑な事業運営を図れるよう運営資金（運転資金）の貸し付けを行います。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
05	01	01	1023	就労対策等に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,047					718	8,329

【事業の目的】

若年者に対し総合的な就労支援を行う窓口を設置するとともに関係団体等に補助金等を交付し、安定した雇用の確保、豊かな地域社会の実現に寄与します。
一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINKと連携し、合同企業説明会、交流イベントを行うことによって、企業の資質向上を目指すとともに、学生等の地元就職を促し、産業の活性化を図ります。

【事業内容】

- ①ジョブカフェおおいた別府サテライト運営委託料 3,830千円
地元企業とハローワークとの連携のもと、若年者の就職支援総合窓口を商工会議所に委託します。県と共同で設置しており、専門の相談員による職業相談、情報提供、セミナーの実施等一人一人の目標に合わせたサービスを提供します。
- ②大分県総合雇用推進協会負担金 130千円
県内における地域雇用を促進することにより、人材定住を図り豊かな地域社会を実現するため各種雇用対策事業を実施しています。県内14市3町1村は全て会員として会費を負担します。
- ③別府杵築速見国東地区労働者福祉協議会補助金 270千円
別府杵築速見国東地区における勤労者及び地域住民を対象とする地域住民参加型事業（公益事業）に対して、3市1町（別府市、杵築市、国東市、日出町）が補助しています。24年度までは、メーカー事業に特化していましたが、25年度からは、他の自治体と足並みを揃え、メーカー事業以外の他の公益事業（労働相談、消費生活相談など）にも活用できるよう変更しました。
- ④温泉コンシェルジュ人材育成支援事業費補助金 490千円
市内大学が実施する温泉コンシェルジュコースを受講する社会人に対して、受講する費用の1/2を助成し、職業に必要な能力や知識を高め、地域に貢献する人材を育成します。
- ⑤合同企業説明会に関する経費 2,415千円
（消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、新聞広告料、会場設営委託料）
学生や社会人を対象にした別府市合同企業説明会を年2回実施します。
市は説明会の準備・運営等を担当し、B-bizLINKは説明会に向けた企業・学生・指導者（教職員等）向けのマッチングやセミナーを実施し、企業・学生の意識改革に関する支援を実施します。
- ⑥学生、地元企業、ベンチャー企業の交流イベントに関する経費 1,815千円
（会場借上料、食糧費）
学生・地元企業・ベンチャー企業の出会いの場を提供するために交流イベントを別府市内のイベント会場等で、年4回実施します。
一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINKと連携し、当日の運営や企画・立案、企業等参加募集を行います。
- ⑦旅費 97千円
UIJターン希望者や県外に進学した学生等を対象に、東京都・福岡県で開催される県の合同企業説明会等に参加します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
05	01	02	0365	勤労者研修センター管理に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
201					1	200

【事業の目的】

勤労者等の福利厚生増進に係わる施設の維持管理を行います。

【事業内容】

- ①施設維持・管理 201千円（修繕料、浄化槽維持管理委託料、消防設備保守点検委託料）
 施設の老朽化に伴い必要となる修繕を行います。
 また、施設を維持するため必要な業務を委託します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
05	01	02	0368	旧勤労者体育センター管理に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,350				1,500	850	0

【事業の目的】

旧勤労者体育センターの解体に伴う実施設計及び施設の維持管理を行います。

【事業内容】

- ①実施設計委託料 1,685千円
 旧勤労者体育センターの解体に伴う実施設計業務を委託します。
 ②施設の維持管理 665千円（光熱水費、施設管理等委託料）
 施設の解体までに必要な光熱水費及び警備委託等の経費です。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
05	01	02	0707	勤労者福祉サービスセンターに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,500					3,333	5,167

【事業の目的】

3市1町1村（別府市、杵築市、国東市、日出町、姫島村）による広域地域を枠組みとして、中小企業勤労者に対して総合的な福祉事業を実施するために設置された（一財）大分県東部勤労者福祉サービスセンターの事業運営に対して補助を行います。

【事業内容】

①勤労者福祉サービスセンター運営費補助金 8,500千円
3市1町1村の中小企業勤労者等の福祉の向上を図るため、センターが健全な運営、充実した事業の取り組みができるよう補助します。

【負担金内訳】

3市1町1村の負担金は下記のとおりです。負担金はサービスセンター加入会員数と経済センサスによる各市町村の従業者数の割合により算出しています。

【別府市】	5,166,300円
【杵築市】	1,053,150円
【国東市】	1,501,950円
【日出町】	742,900円
【姫島村】	35,700円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	01	0418	商工総務に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
164						164

【事業の目的】

産業政策課事務の円滑な実施を図ります。

【事業内容】

①消耗品費 156千円
コピー用紙や各種ファイル等の必要な事務用品の購入やコピー代の支払いをします。
②通信運搬料 8千円
後納郵便料の支払いや切手を購入します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	0422	技能者表彰に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
139						139

【事業の目的】

優れた技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、技能者の地位向上を図るとともに産業の振興に寄与することを目的としています。

【事業内容】

- ①記念品購入 74千円
受賞者に贈呈する記念品を購入します。
- ②消耗品購入 19千円
賞状を納める額縁、表彰式当日に会場に飾る演壇花を購入します。
- ③賞状作成、写真現像 23千円（印刷製本費、筆耕翻訳料）
賞状の印刷、賞状の名前部分の筆耕や表彰式での記念写真現像に係る経費です。
- ④通信料 23千円（通信運搬費）
各種団体へ推薦依頼や被表彰者や来賓者へ表彰式出欠確認のハガキ等を送付します。

【実績等】

平成27年度 8業種 14名
平成28年度 10業種 14名
平成29年度 9業種 14名

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	0425	商工振興助成に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,045						16,045

【事業の目的】

商工関連団体等の事業費の一部を補助、負担することにより、別府市の商工業の活性化を図ります。

【事業内容】

商工関連団体等に対し、その事業費及び運営費の一部を補助、負担します。

【支出内容】

- ①別府商工会議所補助金 8,000千円
- ②小規模企業経営改善普及事業費補助金 5,400千円
- ③竹・ルネサンス事業負担金 1,200千円
- ④別府たばこ販売協同組合補助金 630千円
- ⑤大分県産業創造機構負担金 327千円
- ⑥伝統的工芸品産業支援事業費補助金 276千円
- ⑦大分県物産協会負担金 108千円
- ⑧大分県貿易協会負担金 40千円
- ⑨大分県中小企業団体中央会補助金 27千円
- ⑩大分県工業連合会負担金 16千円
- ⑪大分県発明協会負担金 14千円
- ⑫北大経済圏構想推進協議会負担金 7千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	0426	中小企業事業資金等融資に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
283,011					266,339	16,672

【事業の目的】

別府市内の中小企業者の事業資金（運転資金・設備資金等）の融資の円滑化を図り、中小企業の経営の安定、育成、振興等に寄与することを目的とします。

【事業の内容】

別府市中小企業者向け融資制度により、市内の中小企業者に事業資金の一部を融資し、信用保証料を補助します。

また、別府市勤労者生活安定資金貸付制度により市内の勤労者へ生活安定資金の一部を貸付します。

- ①制度融資パンフレット作成等 101千円（消耗品費、印刷製本費）
中小企業者向け融資制度及び勤労者向け貸付制度を周知するためパンフレットを作成します。
- ②中小企業者向け融資制度に係る信用保証料補給金 12,223千円
別府市中小企業者向け融資制度のうち、経営安定資金融資・開業資金融資・公害防止設備改善資金融資については、別府市が保証料を全額補助します。
- ③大規模建築物耐震改修支援のための利子補給金 3,687千円
建築物の耐震改修の促進に関する法律により耐震診断が義務付けられる旅館ホテル等の負担を軽減するため、改修費の融資に係る利子に対して補助します。
- ④中小企業者向け融資制度に係る預託金 265,000千円
別府市内の取扱金融機関へ融資の原資として予算の範囲内の金額を預託します。
- ⑤勤労者向け貸付制度に係る預託金 1,000千円
別府市内の取扱金融機関へ貸付の原資として予算の範囲内の金額を預託します。
- ⑥中小企業融資損失補償金 1,000千円
別府市中小企業者向け融資制度のうち、合理化資金融資・小規模企業者振興資金融資に対する保証債務により大分県信用保証協会に損失が生じたときは、大分県信用保証協会との契約によりその損失を補償します。

【実績】

- ・中小企業者向け融資実績

H26年度	25件	142,200千円
H27年度	20件	146,250千円
H28年度	9件	53,550千円
- ・中小企業者向け信用保証料補給金実績

H26年度	13件	2,876千円
H27年度	10件	2,558千円
H28年度	5件	1,276千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	0950	商店街活性化に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,528			480		32	11,016

【事業目的】

地域の核となる市内各地の商店街の活性化を図ることにより、別府市全体の活性化につながることを目的とする。

【事業内容】

- ①臨時職員賃金 3,153千円
まちなか交流館に配置する臨時職員2名分の賃金です。
- ②旅費 27千円
九州経済産業局主催の会議等に出席するための旅費です。
- ③需要費・役務費 749千円（消耗品費、光熱水費、修繕料、通信運搬費）
まちなか交流館の基本的維持管理費等です。
- ④施設補修等工事費 607千円
まちなか交流館等のトイレの改修に係る費用です。
- ⑤委託料 1,183千円（警備、消防設備保守点検）
ポケットパークの管理委託、まちなか交流館の各種委託業務に係る費用です。
- ⑥商店街振興事業費補助金 800千円
商店街の個店経営研修を行うことにより、魅力ある個店を拡大していくことで、商店街事業と個店の売上向上に好循環を生み出し、市民や来街者にとって魅力ある商店街の創出を図ります。
- ⑦商店街イベント補助金 3,800千円
市内の商店街振興組合等又は市長が特に商店街の活性化に寄与すると認める団体が行う商店街イベント事業で、継続性があり、かつ、集客効果が著しく高いと認められるものに対し補助します。
- ⑧商店街街路灯電気料補助金 1,209千円
電気料値上げ及び加入店舗数の減少により、街路灯電気料の負担が増加しており、このままでは街路灯の消灯にもおよぶ可能性があり、商店街の賑わいや防犯上の問題があるため、商店街に設置された街路灯に係る電気料を対象として、4分の1を補助することにより、安全安心の商店街の形成を図ります。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1216	創業支援に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,268						5,268

【事業の目的】

市内での創業による新たなビジネスや雇用を促進するため、起業・事業拡大時に係る経費に対して助成を行います。起業前の事前相談から事業が軌道に乗るまでに生じる様々な問題に対して、創業者に寄り添った支援を行い、創業者が抱える問題の解決に努めます。

【事業内容】

- ① 起業創業支援事業委託料 2,268千円
創業支援・人材育成事業等に係る業務を一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINKへ委託します。
- ② 創業支援事業補助金 3,000千円
市内の創業者に対し、起業・事業拡大時に係る経費を助成します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1217	別府竹細工ブランド化推進に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,500			1,250			1,250

【事業の目的】

大分県で唯一、国の伝統工芸品に指定されている「別府竹細工」の伝統技術を継承しつつ、アドバイザー（デザイナー）を招致し、新たな志向でブランドの確立、販路の拡大を目指した新商品の開発を行います。

【事業内容】

- ① 別府竹細工ブランド化推進事業補助金 2,500千円
平成27年度、平成28年度において、別府竹細工のブランドイメージの確立、ポジショニングに明確化を図ってきた成果を生かし、著名料理家との交流、協働を軸として生活の中の商品で高付加価値のあるものとして認められる商品の開発を行います。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1236	竹産業のイノベーションに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,897			1,200			1,697

【事業の目的】

平成28年度から設置された竹産業・ものづくりイノベーション協議会で、別府市の竹産業の革新を目指します。

【事業内容】

- ①竹材供給人材育成委託料 2,400千円
竹材供給の担い手の確保、存続のため、技術習得の支援策として実施します。
- ②委員謝礼金 317千円
竹産業・ものづくりイノベーション協議会の委員に対する謝礼金を支出します。
- ③消耗品費 180千円
協議会の事業、事務に要する消耗品を購入します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1293	B-biz LINKに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
41,273			9,077			32,196

【事業の目的】

別府市の地域の振興に関する諸施策と連携した活動を行い、地域経済の持続的な発展と住民の生活の向上に寄与します。

【事業内容】

- ①B-biz LINK等運営費負担金 41,273千円
一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINKの運営に係る経費を負担します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1217	N Y支店開設（別府竹細工販路拡大）に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,000			3,500			3,500

【事業の目的】

米国ニューヨークにある販売テストや伝統産業の海外発信をサポートする施設を利用し、別府竹細工製品のテストマーケティングを行い、海外販路の拡大を図ります。販路拡大に向けた新製品を生産し、市場の拡大を図ります。

【事業内容】

- ①別府ブランド製品販売促進事業委託料 7,000千円
日本のアートや伝統文化を通じて日米の相互理解を深める活動を行っている非営利団体「J-collabo」の協力を得て、ニューヨーク・ブルックリン地区にある施設で別府竹細工の販売テスト及び情報発信を行います。また、海外の販路拡大に向けた新たな新製品の開発を行います。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	03	0428	消費者啓発に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,171			1,462			4,709

【事業目的】

市民がいつでも気軽に相談でき、身近な存在となる消費生活センターを設置し、日頃から「くらしの安全・安心」を心掛け、悪質商法等に騙されない安心して暮らせる町づくりを目指します。また、市内店舗の小売価格調査を行い、ホームページ等において公表することで、市民の消費生活の安定及び向上を図ります。

【事業内容】

- ①非常勤職員報酬・共済費 4,981千円
平成25年度から消費生活センターを開設していますが、相談件数の増加、相談内容の複雑化等の現状を考え、市民サービスの充実を図るため、平成30年度より相談員を1名増員し、2名配置します。市民から寄せられる消費生活相談に対して、専門相談員が助言・斡旋します。
- ②多重債務相談業務 519千円（多重債務相談業務委託料）
毎月2回、弁護士が相談者の実情に応じた債務整理方法について助言します。
- ③消費者啓発・多重債務相談広報チラシの作成 198千円（印刷製本費、配送委託料）
悪徳商法や消費者トラブル等の事例を紹介したチラシや多重債務相談会実施の広報のためのチラシを作成し市内に配布します。
- ④消費生活啓発講座の講師派遣 120千円（消費者啓発講師謝礼金）
被害を事前に防ぐため、市内で行われる啓発講座に講師を派遣し、悪質商法等の事例紹介とその対処法を説明します。
- ⑤小売価格調査 353千円（調査員謝礼金、消耗品費等）
公募により消費生活モニターを選定し、年間を通じて市内店舗の小売価格調査を行います。また、商品の分量表示が適正であるか調べるため、試買調査を行います。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	04	0430	竹細工伝統産業会館管理運営に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,746					3,972	8,774

【事業の目的】

竹細工伝統産業会館の運営及び維持管理を行います。

【事業内容】

大分県で唯一伝統的工芸品として指定されている「別府竹細工」の魅力を発信し、観光行政への貢献を行うとともに、「別府竹細工」の伝統を後世へ引き継ぐため後継者育成を行います。

- ①竹の教室 1,200千円（講師等謝礼金）
毎年6月から3月に行う竹の教室に講師を招き、初級、中上級に分けて年間各40回行い「別府竹細工」の後継者を育成します。
- ②会議等出席 18千円（普通旅費）
福岡で行われる日本伝統工芸展視察、伝統的工芸品産業振興協議会への会議に参加します。
- ③施設環境整備 3,219千円（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料、原材料費）
利用者へ居心地の良い環境を整備するため、老朽化に伴う施設、工作機械の改修などを行います。
- ④施設の周知 1,939千円（印刷製本費、通信運搬費）
竹細工伝統産業会館パンフレットの印刷、観光企画会社、個人へのパンフレット送付、問い合わせの対応を行います。
- ⑤施設維持管理 3,595千円
竹細工伝統産業会館を健全に運用していくため、警備、電気設備、消防設備、植栽管理等の業務委託を行うほか収蔵品に損害保険をかけ万が一の事故等に備えます。
- ⑥施設整備 687千円（工事請負費 施設用備品費）
老朽化に伴う設備を更新します。また備品（クッションフロアマット）を購入します。
- ⑦備品購入 2,012千円（作品購入費）
竹細工伝統産業会館の収蔵品を充実させ、利用者の増加を目指します。
- ⑧負担金 76千円
施設運営上必要な防火管理者講習会に参加し、安全な施設運営を行います。
竹文化に関する振興協会へ負担金を支出し会員として情報共有等を行います。

【実績等】

H26年度	来館者数	14,316人	収入	3,524千円（入館料・施設使用料）
H27年度	来館者数	12,727人	収入	3,176千円（入館料・施設使用料）
H28年度	来館者数	11,662人	収入	2,841千円（入館料・施設使用料）

3 事業概要（特別会計）

特別会計名	地方卸売市場事業特別会計	所管課	産業政策課
-------	--------------	-----	-------

【歳入歳出予算】

款		予算額	款		予算額
01	使用料	23,913	01	総務費	39,683
02	繰入金	7,436	02	予備費	317
03	諸収入	8,651			
	歳入 計	40,000		歳出 計	40,000

【事業内容】

歳入決算額

①売上高使用料

【H26】 5,893,172円 【H27】 6,250,341円 【H28】 6,104,252円

②施設使用料

【H26】 21,245,652円 【H27】 21,245,652円 【H28】 20,934,288円

③雑入（施設使用者負担電気料等収入）

【H26】 8,566,483円 【H27】 8,377,392円 【H28】 8,178,662円

歳出

①公設地方卸売市場運営協議会に要する経費 524千円

公設地方卸売市場運営協議会は、市場における業務の円滑なる運営を図るため、15名の委員により組織され、市場の業務の運営に関すること及びその他市場運営に関し必要な事項について協議します。また、他市場の視察も行い、今後の市場の将来像を検討していきます。

②管理運営に要する経費 27,157千円

市場施設の維持管理のために、施設設備の保守点検等の業務委託に係る経費や、光熱水費に係る経費などを計上し業務の円滑な運営を図ります。

③業者指導に要する経費 323千円

市場の健全かつ円滑なる運営と秩序の保持を図り、市場の発展を促進するための市場協力会の負担金や、花きの買受人組合が研修会を開催することにより経営の向上を図るための補助金です。

④施設整備に要する経費 4,569千円

円滑な市場運営を行うために、年度内に発生した不良箇所や年次計画による施設整備を行います。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	01	1284	農業委員評価委員会に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10						10
<p>【事業の目的】 新農業委員の改選時「評価委員会（選考委員会）」を開催します。</p> <p>【事業内容】 ・農業委員評価委員謝礼金 10千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	02	0378	農業総務に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
436						436
<p>【事業の目的】 各種研修会等に参加し、知識の向上、推進を図ります。 また、農業に係る業務全般の効率的な運営を推進します。</p> <p>【事業内容】 研修及び参考書籍や各種調査資料の作成に必要な事務用品費の購入、当課所管の車両の維持管理等、農政関係全般の円滑な運営を推進します。</p> <p>【H28年度実績】 普通旅費 34千円、消耗品費 66千円、燃料費 124千円、修繕料 100千円、通信運搬費 45千円、自動車重量税 6千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0380	農業後継者育成対策に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,026					10,000	26
【事業の目的】 別府市内の農業後継者の安定した農業経営を図ります。						
【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・農業後継者育成資金利子補給金 1千円 農業後継者育成資金を借入れた者に対してかかる利子を助成するための補給金です。 ・別府市農業担い手組織活動補助金 25千円 新規就農者の確保・育成のため、各種研修会や先進地視察等を実施する本組織に対して事業費の一部を補助します。 ・農業後継者育成対策預託金 10,000千円 本預託金をべっぷ日出農業協同組合へ預託し、市内の農業後継者に対して貸付けを行います。 						
【H28年度実績】 農業後継者育成資金利子補給金 1千円、農業青年開発グループ活動補助金 25千円、農業後継者育成対策預託金 10,000千円						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0381	有害鳥獣被害防止に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
21,057			9,530			11,527
【事業の目的】 農林作物への有害鳥獣被害を軽減するため、防護柵や防護ネット等の設置や、狩猟による捕獲の推進を行います。						
【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣捕獲謝礼金 13,645千円 有害鳥獣捕獲事業によりイノシシ、シカを捕獲した者に対してその捕獲した種類や期間に応じて定めている謝礼金を支払います。 ・消耗品費 300千円 有害鳥獣捕獲事業用わな標識、鳥獣捕獲許可標識及び有害鳥獣被害防止対策に要する事務用品を購入します。 ・有害鳥獣被害防止対策事業費補助金 3,579千円 イノシシ、シカ、サル被害の多発地域に防護柵や防護ネット等を設置した者に対して購入費の一部を補助します。 ・別府市鳥獣害対策協議会補助金 3,533千円 イノシシやサル等の有害鳥獣による農作物への被害を軽減するため、捕獲のためのおりの購入やサルの追払い・捕獲用おりへの誘引を実施している本協議会に対し事業費の一部を補助します。 						
【H28年度実績】 有害鳥獣捕獲謝礼金 14,017千円、有害鳥獣被害防止対策事業費補助金 3,788千円、消耗品費 295千円、別府市鳥獣害対策協議会補助金 1,000千円						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0382	農村地域等整備促進に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,244			1,706			538
<p>【事業の目的】 食料、農業、農村基本法の基本理念の実現を目指し、生産性の高い農業経営を促進します。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人・農地問題解決加速化支援事業（人・農地プラン作成事業） 212千円 集落・地域での話し合いにより、地域の中心となる担い手や農地保全のための取り組み（作業委託・農地集積）について人・農地プラン作成に要する推進事務費です。 農業次世代人材投資事業（青年就農給付金事業） 1,600千円 一定の要件を満たした新規就農者に対して年間150万円を給付します。また、本事業に要する推進事務費を合算した事業費です。 <p>【H28年度実績】 人・農地問題解決推進事業 193千円 青年就農給付金事業 3,950千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0383	水田営農推進対策に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,206			2,406			800
<p>【事業の目的】 経営所得安定対策直接支払推進事業をはじめとした各事業の円滑な推進による水田農業経営の確立及び地域農業の再生を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 別府市農業再生協議会負担金 800千円 べっふ日出農協が毎年、安定した価格で生産者から米を買い入れ、買入れ価格と販売価格とを比較して、販売価格が買取価格を下回った場合に、負担金からその差額分を補填します。 経営所得安定対策直接支払推進事業 2,406千円 経営所得安定対策支払事業を円滑に推進するための説明会、営農計画書の作成、交付申請の受付、現地確認、システムへの入力・集計等を行います。 また、集落の農業者への連絡、現地確認の案内などに協力した農事自治組合長に対して報償金を支出します。 <p>【H28年度実績】 別府市農業再生協議会負担金 1,000千円 経営所得安定対策直接支払推進事業 2,406千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0386	農業用施設等整備に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,976			1,000	2,000		976
【事業の目的】 安定した農業用水を確保することにより、農業生産の拡充、農業経営の効率化を図ります。						
【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・土地改良積算システム保守委託料及び運用負担金 333千円 農林水産業施設の災害復旧工事費に係る大分県土地改良事業標準積算システムの運用に係る委託料及び負担金を支出します。 ・ため池ハザードマップ作成委託料 1,000千円 ため池において災害発生時に迅速・的確な避難を行うため、ため池ハザードマップを作成します。 ・実施設計等委託料 2,292千円 旧東山小中学校の解体工事に伴う実施設計を行います。 ・農道及びかんがい用施設改修事業費補助金 300千円 農業用排水路や農業用道路の改修及び災害復旧等を実施する者に対して、それに要する経費の一部を補助します。 						
【H28年度実績】 土地改良積算システム保守委託料及び運用負担金 274千円						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0387	農業振興に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,585						11,585
【事業の目的】 各種協議会・協会・関係団体への支援及び各種資金の利子助成を行うことにより農業の振興を促進します。						
【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・大分県農林水産祭（農業部門）開催補助金 4,400千円 大分県農林水産祭（農業部門）は平成16年度から別府市で開催しており、開催に要する経費の一部を補助します。 ・別府市農業振興対策協議会負担金 4,000千円 別府市における農業生産者団体の生産及び経営基盤を確立するため、各種助成や指導等を行う本協議会に対して負担金を支出します。 						
【H28年度実績】 大分県農林水産祭（農業部門）開催補助金 5,000千円、別府市農業振興対策協議会負担金 4,000千円						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0388	市営ザボン園に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,310					1,200	3,110
<p>【事業の目的】 市営ザボン園の円滑な運営維持管理を目的としています。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金 3,591千円 農作業やザボンの出荷作業等に従事するための臨時職員3名を雇用します。 ・消耗品費 600千円 肥料、農薬、出荷用の袋、箱、稲藁などザボンの育成から出荷までに要する消耗品を購入します。 <p>【H28年度実績】 臨時職員賃金 1,683千円、消耗品費 558千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0389	市民農園に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
543					390	153
<p>【事業の目的】 市民農園を貸与することにより、農村部と都市部との交流を通じての地域農業の振興及び遊休農地の解消を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 45千円 市民農園コンクールの賞品や市民農園休憩施設に要する消耗品等を購入します。 ・光熱水費 24千円 市民農園休憩施設にかかる水道代及び電気料を支出します。 ・管理委託料 180千円 市民農園休憩施設の施錠・解錠・ガスの点検・水道の点検・トイレ及び浄化槽の点検・排水設備の点検など利用者が快適に使用できる状態を保持するための委託料を支出します。 ・農地借上料 294千円 休憩施設を含む市民農園の土地借上料を支出します。 <p>【H28年度実績】 管理委託料 180千円、農地借上料 294千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0390	別府市農林水産祭に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,078						1,078
<p>【事業の目的】 地産地消、食育の推進を目的に市内農業関係団体を主として農産品展示販売等を行います。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出演者謝礼金 48千円 イベント参加団体及び交通指導員に対して報償費を支出します。 ・消耗品費 135千円 餅まき用の餅、イベント賞品等を購入します。 ・光熱水費 3千円 会場にて使用する水道代を支出します。 ・会場整備等委託料 750千円 テント、椅子、テーブル、ステージ等会場を整備する委託料を支出します。 ・会場整備工事費 142千円 会場で水道が使用できるよう水道排水工事を実施します。 <p>【H28年度実績】 イベント出演者謝礼金 46千円、消耗品費 142千円、会場整備等委託料 605千円、会場整備工事費 125千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0797	ふるさと水と土保全対策に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
81					81	0
<p>【事業の目的】 別府市ふるさと水と土保全基金条例に基づいて農業振興地域の振興を図るため、別府市ふるさと水と土保全基金の利息分を活用します。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 60千円 菜の花の苗や蓮華の種などを購入し、農繁期でない時期に農地に蒔くことで景観を保全するとともに良好な土壌を保持します。 ・ふるさと水と土保全基金積立金 21千円 <p>(参考) 平成28年度末現在の利息金額 318,109円 (基金元金10,000,000円)</p> <p>【H28年度実績】 消耗品費 30千円、積立金 10千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0987	古賀原地区営農飲雑用水施設に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,029						1,029
【事業の目的】 古賀原地区の安定した飲料水等を確保するため、大分県より譲与された古賀原地区営農飲雑用水施設を、別府市と水道局との間で締結した協定書に基づいて補修、技術管理、薬品補給、水質検査などの維持管理に関する業務を行います。						
【事業内容】 ・維持管理負担金 1,029千円 当該施設に係る電気料、水質検査手数料、修繕料等を委託している水道局へ支出します。						
【H28年度実績】 維持管理負担金 524千円						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0991	中山間地域等直接支払に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
24,480			16,305			8,175
【事業の目的】 農業生産条件の不利な中山間地域において耕作放棄の懸念のある農地に対して農業生産活動と多面的機能を推進する活動を行う集落に5年間の直接支払いを実施します。						
【事業内容】 ・消耗品費 55千円 ・燃料費 27千円 ・中山間地域等直接支払交付金 24,398千円 協定面積分 20,717千円 超急傾斜地加算 3,681千円						
【H28年度実績】 中山間地域等直接支払交付金 24,352千円						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	1024	多面的機能支払に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,454			2,623			831
<p>【事業の目的】 農家の高齢化や混住化が進んで耕作放棄地が増加する中、農地や水等の資源を守る効果の高い地域ぐるみの共同活動と環境保全に向けた環境保全型農業の取組に対して交付金によりその集落を支援します。</p> <p>【事業内容】 ・消耗品費 134千円 多面的機能支払推進交付金を活用して本事業に要する消耗品を購入します。 ・多面的機能支払交付金 3,320千円 農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進します。 ≫維持支払 3,208千円 古賀原集落（249千円）、東山（1,256千円）、内成（932千円）、天間（771千円） ≫資源向上（共同活動） 112千円 古賀原集落（112千円）</p> <p>【H28年度実績】 多面的機能支払交付金 3,405千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	1042	農業用施設維持管理に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
154						154
<p>【事業の目的】 内成棚田の景観・環境保全及び地区と観賞者との交流等による地区の活性化を目的として内成地区交流施設（東屋トイレ）の維持管理をします。</p> <p>【事業内容】 ・消耗品費 17千円 トイレットペーパー、トイレ洗剤、消臭芳香剤等当該施設に要する用品購入費です。 ・光熱水費 70千円 当該施設にかかる水道料金及び電気料金を支出します。 ・手数料 5千円 当該施設の浄化槽の定期検査料を支出します。 ・浄化槽管理委託料 62千円 当該施設の清掃及び毎月の管理委託料を支出します。</p> <p>【H28年度実績】 浄化槽管理委託料 61千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	1188	農地中間管理事業に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
922			500		422	0
<p>【事業の目的】 担い手農家への農地の集積・集約化を図るため、「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、大分県に設置された農地中間管理機構（大分県農業農村振興公社）から受託する業務を推進します。</p> <p>【事業内容】 農地中間管理機構は、農業振興地域内の分散した農地や耕作放棄地を借受けて集約し、担い手がまとまりのある形で利用できるよう貸し付ける業務を行います。その業務の一部を受託し、相談窓口、出し手の掘り起こし及び交渉等を関係機関と連携して実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員手当等 53千円 地元説明会等へ出席するための手当です。 ・消耗品費 183千円 説明会等で使用する消耗品費を支出します。 ・印刷製本費 186千円 説明会等で使用する農地地図の印刷製本費を支出します。 ・機構集積支援事業費補助金 500千円 農地を貸したい人へ経営転換協力金、農地を借りたい人へ農地集積担い手交付金を支出します。 <p>【H28年度実績】 消耗品 185千円、印刷製本費 186千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	1213	市街地周辺多面的機能保全活動支援に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,218						1,218
<p>【事業の目的】 耕作地の維持を図るため、内竈、大所の協定農地に対し、農業用施設の改修や地域文化の振興の助成を行います。</p> <p>【事業内容】 ・市街地周辺多面的機能保全交付金 1,218千円 〈内訳〉 内竈地区 635千円 大所地区 583千円</p> <p>【H28年度実績】 市街地周辺多面的機能保全交付金 1,209千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	1214	ザボンブランド化・販路開拓事業に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,658					4,658	0
<p>【事業の目的】 特産品をブランド化するため、市営ザボン園で発生した規格外品を使用した商品「ざぼんサイダー」の販路を拡大して、ブランド化を図ります。</p> <p>【事業内容】 ・旅費 74千円、製造業者打合せ、展示商談会等 ・消耗品費 51千円 ・燃料費 10千円 ・通信運搬費 86千円 ・広告料 162千円 ・ECサイト等委託料 166千円 ・ザボン商品製造等委託料 4,109千円 ザボン商品の製造を行います。</p> <p>【H28年度実績】 旅費、燃料費、通信運搬費、ザボン商品製造委託料 934千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	1300	農業基盤整備促進事業に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,761						1,761
<p>【事業の目的】 農業の継続や効率化を図るために農業用水路等の基盤整備を行います。</p> <p>【事業内容】 ・実施設計等委託料 ※東山地区 1,761千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	04	0393	園芸奨励に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
204						204
<p>【事業の目的】 園芸農業の振興及び生産技術の向上を目的として、園芸振興に係る各種協議会等の団体に対しての助成や園芸農家指導のために必要な研修などを実施します。</p> <p>【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費 9千円 別府市園芸組合連合会視察研修などに要する旅費を支出します。 ・別府市園芸組合連合会補助金 195千円 園芸作物の振興を目的として市内6地域の園芸団体で構成されている本組織に対して事業費の一部を補助します。 </p> <p>【H28年度実績】 普通旅費 5千円、別府市園芸組合連合会補助金 195千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	02	01	0398	畜産振興に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
950						950
<p>【事業の目的】 畜産関係団体への助成などにより畜産振興を促進し、また、農家の経営の安定を図ります。</p> <p>【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・別府日出和牛協議会補助金（前：別府市畜産振興会補助金） 187千円 家畜の伝染病の予防等を行う本団体の事業費の一部を補助します。 ・大分県畜産共進会開催補助金 600千円 大分県農林水産祭の一環として開催している大分県畜産共進会肉用牛の部の開催に要する経費の一部を補助します。 </p> <p>【H28年度実績】 別府市畜産振興会補助金 187千円、大分県畜産共進会開催補助金 1,000千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	01	0399	林業総務に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,999			25			3,974
<p>【事業の目的】 市有林の監視や管理、研修等林業全般に係る業務を推進します。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市有林監視員謝礼金 576千円 別府市市有林監視員規程に基づいて委嘱された市有林野の保護取締りにあたる委員に対して謝礼金を支出します。 火災保険料 1,415千円 市有林に関して森林保険契約を締結し、保険料を支出します。 市有林管理等委託料 1,070千円 市有林の管理路及び境界にある樹木等の植物を刈る（伐開）委託料を支出します。 <p>【H28年度実績】 市有林監視員謝礼金 672千円、火災保険料 1,514千円、市有林管理等委託料 950千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	02	0405	林業振興に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,720			450			3,270
<p>【事業の目的】 林業の振興を促進するため、各種協議会や協会等の関係団体に対して補助します。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大分県農林水産祭（林業部門）開催補助金 800千円 平成16年度から別府市に誘致して開催しており、開催に要する経費の一部を補助します。 椎茸種駒購入費助成事業費補助金 500千円 椎茸生産量の維持及び増大を図るとともに、椎茸生産の振興及び椎茸生産者の経営安定を図るため、椎茸種駒の購入に要する費用の一部を補助します。 <p>【H28年度実績】 大分県農林水産祭（林業部門）開催補助金 800千円 椎茸種駒購入費助成事業費補助金 376千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	03	0406	公有林整備に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
25,996					7,756	18,240
<p>【事業の目的】 森林資源の一層の質的高度化を図るために、森林生産基盤整備や森林の有する公益的機能の高度発揮に資することで、地域の振興及び環境の保全として市有林を整備します。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 110千円 市有林の整備に要する書籍、事務用品費等を購入します。 ・下刈等委託料 25,390千円 健全な森林を育てるため市有林の混みすぎた立木の一部抜き伐り（間伐）や下草の刈取り（下刈）を行います。また、火災の延焼を防ぐために防火帯の整備等を実施します。 ・立木調査委託料 496千円 椎茸原木用クヌギの売払いに伴い、本数調査や直径計測等の立木調査を実施します。 <p>【H28年度実績】 消耗品費 104千円、下刈等委託料 24,616千円、立木調査委託料 432千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	03	0407	森林病虫害防除に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,475			529			946
<p>【事業の目的】 重要な森林資源の保全を図るため、森林病虫害等を早期かつ徹底的に駆除することで蔓延を防止し、市民や観光客に親しまれる森づくりを行います。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林病虫害防除等委託料 1,475千円 松林の松くい虫防除等にかかる薬剤注入、散布及び被害木の伐採（伐倒駆除）、桜のてんぐす病防除にかかる枝除去等を行います。 <p>【H28年度実績】 森林病虫害防除等委託料 1,382千円 （志高湖や関の江周辺の松林の松くい虫防除、扇山桜の園のてんぐす病防除など）</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	03	0410	林道に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,500						1,500
<p>【事業の目的】 森林の適正な維持管理を容易に行うことを可能にすることで、近接の生活環境の整備や地域産業の振興を促進するとともに、間伐材の運搬車両や作業車車両の安全な通行を図ることを目的として、林道の補修工事を行います。</p> <p>【事業内容】 ・林道補修工事費 1,500千円 市が所管する林道において、経年劣化による損傷や災害によって被災した箇所への補修や作業効率の向上を図るための拡幅等の整備を行います。</p> <p>【H28年度実績】 林道補修工事費 1,593千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	03	0412	観賞樹林整備に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,716						5,716
<p>【事業の目的】 市民や観光客の憩いの場や野外レクリエーションの場として広く利用されている観賞樹林（東山いこいの森、紅葉の森等）の維持管理を行います。</p> <p>【事業内容】 ・光熱水費 66千円 ・修繕料 50千円 由布登山口トイレに係る電気料及び修繕料を支出します。</p> <p>・維持管理委託料 5,600千円 観賞樹林の下刈や植栽等を行います。</p> <p>【H28年度実績】 光熱水費 63千円、修繕料 39千円、維持管理委託料 5,594千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	01	1025	水産業総務に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
45						45
<p>【事業の目的】 研修会の出席や書籍の活用等水産業に係る業務全般の効率的な運営を推進します。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費 11千円 漁港漁場積算基準講習会や担当者会議等に出席します。 ・消耗品費 30千円 漁港漁場関係工事積算基準等の書籍や事務用品費を購入します。 ・会議等出席負担金 4千円 漁港漁場積算基準講習会出席等に係る負担金を支出します。 <p>【H28年度実績】 消耗品費 24千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	02	0415	漁業後継者育成対策に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
20,004					20,000	4
<p>【事業の目的】 漁業後継者の計画目標の達成の促進及び市内水産業の発展を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業後継者育成資金利子補給金 4千円 漁業後継者育成資金を借入れた者に対してかかる利子を助成するための補給金です。 ・漁業後継者育成対策預託金 20,000千円 本預託金を大分県漁業協同組合へ預託し、市内の漁業後継者に対して貸付けを行います。 <p>【H28年度実績】 漁業後継者育成資金利子補給金 4千円、漁業後継者育成対策預託金 20,000千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	02	0417	水産業振興に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,870			1,500			6,370

【事業の目的】

各種協議会や協会等の関係団体への支援を行うことにより水産業の振興を促進します。

【事業内容】

- ・栽培漁業推進事業費補助金 1,500千円
クルマエビ、マコガレイ、ヒラメ等を中間育成し栽培漁業を推進することで水産業の振興を図る大分県漁業協同組合に対し、その事業費の一部を補助します。
- ・大分県農林水産祭（水産部門）開催補助金 2,000千円
平成16年度から別府市に誘致して開催しており、開催に要する経費の一部を補助します。
- ・沿岸漁業振興特別対策事業費補助金 3,000千円
亀川漁港にある船揚場レール改修工事に要する経費に対して地元負担分を除く費用を県と市で補助します。

【H28年度実績】

栽培漁業推進事業費補助金 1,500千円、大分県農林水産祭（水産部門）開催補助金 2,000千円、沿岸漁業振興特別対策事業費補助金 2,720千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	02	0934	沿岸漁場保全に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,542						4,542

【事業の目的】

効用の低下した漁場の堆積物の除去（海底耕うん）を実施することで、海底にすむ魚のえさとなるゴカイ、エビなどの生物の生息場所を拡大させ海底環境の改善を図るとともに、堆積物を減少させることで底引き網漁の網へのゴミの混入を防ぎ、操業効率の向上を図ります。

【事業内容】

- ・小規模漁場保全事業委託料 4,542千円
 - 亀川地区沖海底（2km²）の海底耕うんを実施し、底質の改善等環境保全を図ります。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	02	1043	県施行負担金	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,000						5,000
<p>【事業の目的】 漁獲可能資源の増加、漁業外産業の促進及び自然環境の保全、漁場改善及び漁業生産力の回復を図ります。 また、漁港施設の長寿命化及び更新コストの平準化・縮減を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漁場環境保全創造事業費負担金 2,000千円 〉 別府湾周辺部漁場（堆積物除去・耕うん） 別府湾周辺の海底の底質改善を図るため、堆積物の除去を行います。 ・ 水産物供給基盤機能保全事業費負担金 3,000千円 〉 亀川漁港（港湾道路補修） 亀川漁港にある港湾道路の舗装が老朽化しており、舗装補修を行います。 <p>【H28年実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 漁場環境保全創造事業費負担金 1,896千円 水産物供給基盤機能保全事業費負担金 3,000千円 						

3 事業概要（特別会計）

特別会計名	競輪事業特別会計	所管課	公営競技事務所
-------	----------	-----	---------

【歳入歳出予算】

款		予算額	款		予算額
01	入場料及び使用料	6,117	01	競輪費	21,699,493
02	車券発売金	20,628,813	02	公債費	4,778
03	財産収入	6,274	03	諸支出	200,000
04	繰越金	350,000	04	予備費	191,729
05	諸収入	1,004,796			
06	繰入金	100,000			
歳入 計		22,096,000	歳出 計		22,096,000

[予算概要]

平成30年度の別府競輪場開催日数は、モーニング7及びミッドナイト競輪等を開始したこともあり、前年度より増え61日となります。平成31年2月別府競輪場では初のG I（全日本選抜競輪）が開催され収益の改善を図るとともに、場外開催に係る各種経費をグランプリ方式に改めたことにより、歳入歳出予算ともに前年度に比べ77億6千1万円の増額を見込んでおります。

【歳出】

①周辺対策に要する経費 135,651千円

周辺対策事業として、別府競輪場周辺の整備を行うとともに、地元主催の行事等を補助することにより、地域の活性化を図る経費です。

②基金積立金 303,630千円

別府競輪場の老朽化した施設の改修及び建替え工事等を計画的に行うために別府市競輪施設整備基金に積み立てるものです。

別府市競輪施設整備基金積立金 301,802千円

③普通競輪に要する経費 10,828,006千円

JKA交付金など各種団体への負担金及び地方財政法第32条の2に規定される地方債利子の軽減に資するための資金として納付する地方公共団体金融機構納付金を含む特別競輪を除く別府競輪開催に係る各種経費です。

実績：平成27年度14,462,123千円

平成28年度11,338,639千円

見込：平成29年度11,033,618千円

④特別競輪に要する経費 9,778,588千円

別府競輪開催の平成31年2月開催の特別競輪（G I）に係る各種経費です。

⑤臨時場外発売に要する経費 345,994千円

場外発売に係る各種経費です。

⑥一般会計繰出金 200,000千円

競輪事業の収益の一部を一般会計へ繰出し、福祉の増進、医療の普及等に充てられています。

実績：平成27年度500,000千円

平成28年度300,000千円

見込：平成29年度300,000千円